



大船渡維持出張所日記

第32号

令和6年9月9日

若手職員が自らスキルアップ！！

～ ランブルストリップス施工現場の見学会を行いました ～



東北地方整備局では「若手職員育成プログラム」という取り組みを実施しており、若手職員自ら現場見学会等の勉強会を企画立案し、積極的にスキルアップに励んでいます。

令和6年8月27日(火)、事務所の若手職員が当出張所管内のランブルストリップス施工現場等を見学しました。

現場見学会の様子



工事監督担当の当出張所若手職員が、他の若手職員へ工事概要をレクチャー！



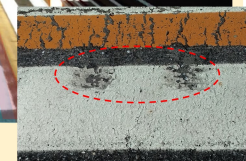
ランブルストリップスとは？

舗装路面に凹上の溝を直線的に設置したものです。通過する車両に対し不快な振動や音が発生させ、ドライバーに車線を逸脱したことを警告します。

施工前



施工後



ドットラインと併せて設置することで、体感的&視覚的に中央分離帯(ワイヤロープ)への接触を防ぎます。



施工業者の皆様にご協力いただき、生の現場を体験することができました。



大船渡維持出張所では、三陸沿岸道路(陸前高田長部IC～山田南IC)、国道45号(陸前高田市～大槌町)を管理しています。

道路のことでお気づきの点は、道路緊急ダイヤル『#9910』までご連絡ください。<24時間受付・無料>

道路の異状を発見したら

#から始まるこの番号へ

道路緊急ダイヤル #9910

全国共通 ● 24時間受付無料

南三陸沿岸国道事務所ホームページでは、通行規制情報や出張所の活動情報を掲載しています。



<https://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/>

南三陸沿岸国道事務所

←X(旧Twitter)でも発信しています！

https://twitter.com/mlit_msanriku

